

抗HIV薬整備について

- 現在、県内7つのエイズ治療拠点病院を整備
 - 平成6年3月 県内の4大学病院
 - 九州大学病院、産業医科大学病院、
 - 福岡大学病院、久留米大学病院
 - 平成8年5月 九州医療センター
 - 7月 聖マリア病院
 - 平成9年8月 飯塚病院

- 針刺し事故等の曝露事象が発生した際の体制
 - 平成11年8月30日付け厚生省保健医療局エイズ疾病対策課長及び医薬安全局安全対策課長通知に基づき、エイズ治療拠点病院で対応を依頼
 - 令和6年、本県の地理的状況を勘案し、新たに抗HIV薬整備医療機関として小波瀬病院と朝倉医師会病院に整備

1	九州医療センター	4	福岡大学病院	7	聖マリア病院
2	産業医科大学病院	5	飯塚病院	8	小波瀬病院
3	九州大学病院	6	久留米大学病院	9	朝倉医師会病院

● : エイズ拠点病院、● : 抗HIV薬整備医療機関



抗HIV薬整備医療機関